

神戸運輸監理部情報

平成30年10月1日

国土交通省 神戸運輸監理部



今月の監理部情報・目次

- ◆ 家島町坊勢でバリアフリー教室を開催しました・2
- ◆ 公共交通事故被害者等支援フォーラムを開催しました・3
- ◆ 船員職業紹介状況 4
- ◆ 倉庫業の変更登録（新設） 5
- ◆ 主要業務指標 6
- ◆ 9月の記者発表状況 7
- ◆ 10月の行事予定 7

フォトミュージアム

家島町坊勢でのバリアフリー教室にて撮影しました。詳しくは2頁をご覧ください。

サブタイトル「WIND OF KOBE!」は、湧き起こる風の清新さをイメージしています

神戸運輸監理部 総務課編集

◆ 家島町坊勢でバリアフリー教室を開催しました

神戸運輸監理部交通環境室では、高齢者や障がい者の疑似体験や介助体験を通じて、バリアフリーの理解を深めるとともに、ボランティアに関する意識を醸成し、誰もが高齢者や障がい者に対して自然に快く「お手伝いしましょうか」と声をかけてサポートのできる「心のバリアフリー」を推進しています。

今回は、平成30年9月21日（金）に坊勢汽船株式会社の協力を得て、「クイーンぼうぜ」船内と今年3月に完成したばかりの旅客船ターミナルを兼ねている「坊勢漁港ふれあいプラザ」において、姫路市立坊勢中学校の1年生22名を対象に、坊勢汽船株式会社社員と当運輸監理部職員が講師となり、「バリアフリー教室」を開催し、私たちにも出来る「心のバリアフリー」について考えてもらいました。



まず、最初に当課の職員が「クイーンぼうぜ」船内で、バリアフリーの重要性を説明し、「クイーンぼうぜ」のバリアフリーを含めた概要や「坊勢漁港ふれあいプラザ」の概要を説明しました。その次に「坊勢漁協ふれあいプラザ」前で車いすの広げ方・たたみ方やブレーキのかけ方、段差の上がり方、声かけなどを学んでもらった後に、車いすの自走・介助体験を全員に行ってもらいました。また、バリアフリー化された「坊勢漁港ふれあいプラザ」の切符売り場やトイレのバリアフリーについても学んでもらいました。

最後に坊勢汽船株式会社の社員が講師となり「クイーンぼうぜ」への車いすを使用した乗降の際の介助について体験してもらいました。最初は坊勢汽船（株）の社員に見本を見せてもらい、生徒全員に車いすでの乗降体験をしてもらい、生徒たちは車いすを力いっぱい支えて見事に乗降させていました。

今後関係者と連携を図りながら、「心のバリアフリー」の推進を図っていきます。

（企画推進本部 交通環境室）

◆公共交通事故被害者等支援フォーラムを開催しました

神戸運輸監理部交通環境室では、近畿運輸局との共催により、平成30年9月25日（火）に公共交通事業者を対象とした「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を兵庫県民会館けんみんホールで開催しました。本フォーラムは公共交通事業者の方々に安全・安心の確保や公共交通事故等支援について、より一層理解を深めていただくことを目的としており、事業者の方を中心に110名の参加がありました。

最初に当運輸監理部 総務企画部 石定次長の挨拶の後、兵庫県警察本部 警務課 被害者支援室 東尾浩二氏から「警察における被害者支援」と題して、犯罪被害者支援を行うようになった経緯や支援体制、子供たちに命の大切さを学ぶ授業を行っていることなどが紹介されました。

次に近畿運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課 岡本昇課長から「公共交通事故被害者等支援の現状」と題して、公共交通事故被害者支援室の体制や公共交通事故が起こった場合の支援内容、被害者等支援計画の導入効果などについて説明がありました。

最後に、日航ジャンボ機御巢鷹山墜落事故被災者家族の会 事務局長 美谷島邦子氏から「いのちの授業」と題した講演があり、航空機事故で小学3年生の息子さんを亡くされたことにより、被害者支援で大切なこと、被害者が求めていること、悲しみを悲惨なだけの出来事にせず、自身の事故に対して取り組んだ内容などを話され、聴講していた方々は真剣に聞き入っておられました。今後も、起きてはならない公共交通事故が、もし起きた場合の被害者支援の充実や質の向上に力を入れていきたいと考えています。



（企画推進本部 交通環境室）

◆ 船員職業紹介状況（平成30年8月）

最近3か月間の船員職業紹介実績表

（単位：人）

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		6月	7月	8月
合 計	求 人 数	29	18	40
	求 職 数	20	12	22
	求職者成立数	5	6	0
外 航 船	求 人 数	0	0	0
	求 職 数	0	1	0
	求職者成立数	0	0	0
内 航 船 (旅客船を含む)	求 人 数	16	15	36
	求 職 数	12	8	15
	求職者成立数	4	4	0
その他船舶 (曳船・作業船等)	求 人 数	12	2	3
	求 職 数	7	3	5
	求職者成立数	1	2	0
漁 船	求 人 数	1	1	1
	求 職 数	1	0	2
	求職者成立数	0	0	0
有効求人倍率（倍）		1.81	1.92	1.67

最近3か月間の船員の失業給付金支給実績

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		6月	7月	8月
失業給付金受給者実数（人）		3	6	5
失業給付金支給額（千円）		601	2,055	1,152

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

（海事振興部 船員労政課）

◆ 倉庫業の変更登録（新設）（平成30年8月）

【 事業者名 】 石見サービス株式会社

所在地	兵庫県丹波市柏原町拳田 136		代表者	代表取締役 川口 浩樹
倉庫の概要	倉庫の名称	第9倉庫（危険物倉庫）		
	類別	危険品倉庫	位置	丹波市氷上町絹山字大谷 289 番地
	構造	鉄骨造 ALC張 折板ハゼ葺 平屋建（準耐火建築物）		
	面積	150 m ²	登録年月日	平成 30 年 8 月 15 日

【 事業者名 】 株式会社関通

所在地	大阪府東大阪市長田 1 丁目 8 番 13 号		代表者	代表取締役 達城 久裕
倉庫の概要	倉庫の名称	HUB AMAGASAKI		
	類別	1 類	位置	尼崎市扇町 20 番地
	構造	鉄骨造 ALC板張 ガルバリウム鋼板折板葺 7 階建（耐火建築物）		
	面積	7,730 m ²	登録年月日	平成 30 年 8 月 16 日

【 事業者名 】 株式会社キューソー流通システム

所在地	東京都調布市調布ヶ丘三丁目 50 番地 1		代表者	代表取締役 西尾 秀明
倉庫の概要	倉庫の名称	株式会社キューソー流通システム 神戸営業所工場棟		
	類別	1 類	位置	神戸市東灘区深江浜町 28 番 1
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 両面金属板張断熱パルチザン張 コンクリート陸屋根 8 階建（耐火建築物）		
	面積	211 m ²	登録年月日	平成 30 年 8 月 16 日

（総務企画部 物流施設対策官）

◆ 主要業務指標

(平成30年9月)

			実 績	前年同月比
1. 管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量 (平成30年7月分)	九州方面	旅客車両	43,335人 31,595台	89.4% 99.2%
	淡路四国方面	旅客車両	104,104人 23,182台	95.5% 97.9%
	総 数		35,940人	72.3%
2. 神戸港起点遊覧船乗船者数 (平成30年7月分)	内：レストランシップ [°]		20,619人	77.0%
3. 神戸港内貿貨物量【速報値】 (平成30年5月分)	純内貿貨物量 (フェリー-貨物除く)		645千ト ^ン	70.2%
	中継貨物量		575千ト ^ン	97.6%
4. 神戸港コンテナ船入港隻 (平成30年5月分)			351隻	101.4%
5. 神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】 (平成30年5月分)	総 量		196,577TEU	103.3%
	内：トランシップ [°] 貨物		1,109TEU	49.1%
	内：内航フィーダ [°] 貨物		22,346TEU	104.0%
6. 神戸港港湾労働者数【速報値】 (平成30年8月末現在)	総 数		5,556人	102.4%
	内：船 内		1,219人	100.7%
	内：沿 岸		3,509人	103.0%
7. 神戸市内倉庫貨物入庫量 (平成30年6月分)	普通倉庫		488千ト ^ン	79.0%
	冷蔵倉庫		95千ト ^ン	96.6%
8. 神戸市内倉庫貨物保管残高 (平成30年6月分)	普通倉庫		992千ト ^ン	101.0%
	冷蔵倉庫		176千ト ^ン	100.0%

(注) ①3. の中継貨物量は、神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したもの及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである。

②5. のトランシップ貨物は、外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである。

③5. の内航フィーダ貨物は、神戸港で取り扱った外貿コンテナのうち、国内他港に移出したもの及び国内他港から移入したものである。

④3. 4. 5. の資料出所は、神戸市みなと総局であり、6. の資料出所は、神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である。

⑤7. 8. の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

(総務企画部 企画課、海事振興部 旅客課、貨物・港運課)

◆ 9月の記者発表状況

日 程	発表事項	担当部課
12日	平成29年度国土交通白書説明会を開催します	総務企画部 企画課
12日	「アワイチ」の魅力発信のために	総務企画部 企画課
13日	島民生活の足である旅客船で「心のバリアフリー」を考える！	企画推進本部 交通環境室
27日	親子で楽しむ海洋教室の参加者を募集します～11月23日 帆船「みらいへ」体験航海を実施～	海事振興部 船員労政課
27日	被害者等支援の必要性を理解していただくために	企画推進本部 交通環境室
27日	バリアフリー化をより一層進めるために	企画推進本部 交通環境室

※詳細はホームページでご覧いただけます。URL <http://www.tb.mlit.go.jp/kobe/>

（総務企画部 広報対策官）

◆ 10月の行事予定

日 程	行 事 / 場 所	担 当 課
7日(日)	バリアフリー教室 ／ しあわせの村	企画推進本部 交通環境室
12日(金)	海事分野の公務職場で働く女性の座談会 ／ 神戸第2地方合同庁舎	総務企画部 広報対策官
1日(月)～ 11月14日 (水)	平成30年10月定期海技士国家試験 ／ 神戸第2地方合同庁舎	海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課
26日(金)	近畿地方交通審議会神戸船員部会 ／ 神戸第2地方合同庁舎	海事振興部 船員労政課

（総務企画部 総務課）

夏の気配がすっかりなくなり、過ごしやすい気候になりました。夜間は肌寒く感じるがありますが、日中はぽかぽか陽気ですね。今度の休みの日にはメリケンパークの散歩を楽しみたいと思います。



神戸運輸監理部マスコットキャラクター

「こうべえ」